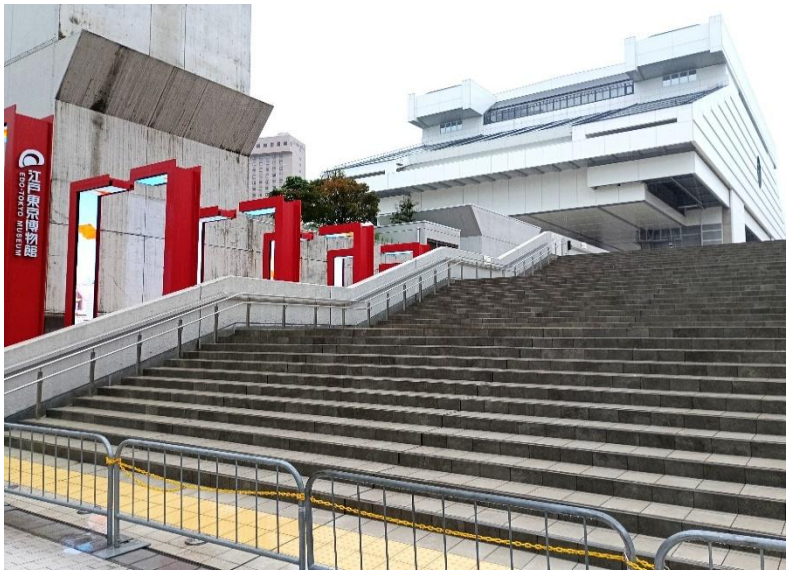
運動推進 NEWS
まちづくり６０年　そして未来へ

令和8年 10 月号 第240号
（令和8年10月31日）

公益社団法人 東京のあすを創る協会
中央区八重洲2-11-7　東栄八重洲ビル6階
Tel 03-3272-0213　Fax 03-3272-1257
Eメール tou-asu@netjoy.ne.jp

◆令和8年度　東京都生活会議連絡協議会施設見学会の開催

●江戸東京博物館：歴史の変遷を学ぶ



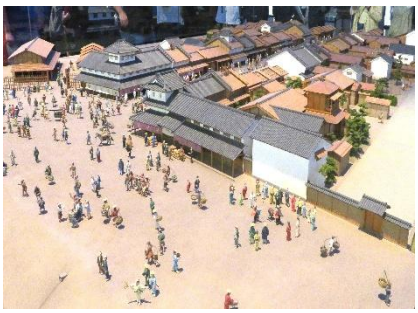
令和８年９月２９日（火）、東京都生活会議連絡協議会による恒例の施設見学会が開催されました。見学場所は、今年３月にリニューアルオープンした江戸東京博物館と、ドーナッツ型の大型水槽をマグロが回遊することで有名な葛西臨海水族園です。葛西臨海水族園も、令和１０年９月に、リニューアルオープンが予定されています。

本年度の施設見学も、大変人気で、すぐに募集定員に達しました。参加をお断りした方々には、ご迷惑をおかけしました。

さて、当日は、あいにくの雨模様となりましたが、最初に、「江戸東京博物館」を見学しました。午前９時に立川をバスで出発しましたが、途中、首都高速道路等の渋滞の影響により、現地での見学時間は約１時間３０分と、当初の予定より約３０分間短くなりました。先ず、エレベーターで６階へ向かい、江戸城や町割りを精巧に再現・展示している「江戸ゾーン」を見学。精緻な展示の数々は、時代劇や歴史小説がお好きな参加者の皆様にとって大変参考になったようです。その後、５階へ移動し、江戸の暮らしや、明治・大正・昭和へと至る歴史の変遷をたどる展示を熱心に観賞しました。見どころが非常に多く、広大な館内を巡り、やや疲れた感もありますが、充実した見学会となりました。見学後は、昼食場所へと移動しました。











昼食は、江戸東京博物館の近くの「ちゃんこ霧島両国本店」で、ちゃんこ鍋をいただきました。その後、葛西臨海水族園へと向かいました。



●葛西臨海水族園：大迫力のマグロの回遊

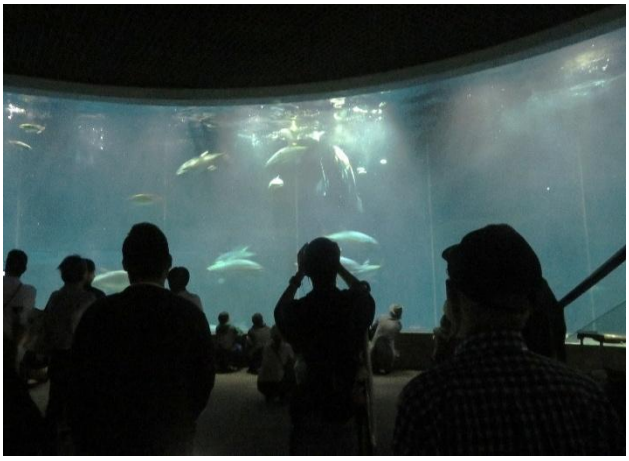
広大な敷地を誇る葛西臨海公園の中には、葛西臨海水族園のほか、鳥類園「ウォッチングセンター」や「大観覧車」などがあります。今回は、人気の水族園を見学しました。

同園の名物として知られるクロマグロの群泳（回遊）は大変な迫力で、参加者の皆様も見入っていました。また、海域別の水槽では世界の海に生息する多種多様な魚たちが展示されており、海の生命の神秘に触れることができました。

江戸東京博物館、葛西臨海水族園共に、大変広く、当日はたくさん歩く行程となりましたが、見どころ満載の充実した１日となりました。

ご参加いただいた皆様、本当にお疲れ様でした（参加者数４７名）。







◆令和8年度　関東甲信越静・宮城ブロック研究集会の開催

令和８年９月２９日（火）に、関東甲信越静・宮城ブロック研究集会が栃木県宇都宮市にある「栃木県総合文化センター」で開催されました。東京からは、東京都生活学校連絡協議会の服部副会長と佐藤正子さんの２名が参加されました。午前中は各県代表者会議とあしたの日本を創る協会理事長との懇談会、午後は栃木県の「富士見が丘生活学校」と「那須塩原市生活学校」の活動発表がありました。その後、全国運動全体協議会で「脱炭素化への取り組み」について、各県の発表・協議が行われました。来年度の開催県は、埼玉県の予定です。

